

## 向南幼稚園入園案内

東京都認可 学校法人向南学園  
練馬こども園 向南幼稚園  
〒176-0022  
東京都練馬区向山2-22-30  
電話 03-3999-1939  
FAX 03-3999-2019

幼児の健やかな成長発達のためには、確かな安全性と十分な保護のもと、楽しくいきいきとした生活を送ることが何よりも大切です。本園は、遊びを通して伸びやかに日々を過ごし、集団の中で社会性と自主性を育みます。令和6年度は創立75周年にあたります。ゆとりある環境と保育体制を活かし、質の高い保育を行なってまいります。

### <募集要項>

#### ◎ 募集人数

年少組（3年保育児）令和2年4月2日より令和3年4月1日出生日まで・・・90名  
年中組（2年保育児）平成31年4月2日より令和2年4月1日出生日まで・・・若干名  
年長組（1年保育児）平成30年4月2日より平成31年4月1日出生日まで・・・若干名

#### ◎ 入園願書受付…令和5年11月1日（水）午前9時から午前11時まで

- ・入園願書に面接料3,000円を添えて受付にご提出ください。
- ・預かり保育定期利用を希望される方は申込書もご提出ください。
- ・順番は選考に一切関係しません。近隣のご迷惑になりますので、正門前に並ぶことはおやめください。8時50分に開門します。
- ・出願のために来園される保護者の方はお一人まででお願いいたします。

#### ◎ 考査…令和5年11月1日（水）の午後、翌2日（木）の午前、午後のいずれか

- ・入園願書受付の際、詳しい時間をお知らせいたします。
- ・考査のために来園される保護者の方はお二人まででお願いいたします。

#### 〈持ち物・その他〉

- ・保護者、お子さんの室内履き（お子さんにはかかとのある物）
- ・お子さんは動きやすい服装でお越しください。
- ・時間にいらっしやれない場合は必ずご連絡をお願いいたします。
- ・特別の事情がない限り、普段一緒にいることの多い保護者の方がいらしてください。お子さんに緊張感をもたせず、楽しい気持ちで受けていただくのが一番です。

- ◎ 発表…11月2日発送で郵便にてお知らせいたします。11月6日（月）になっても届かない場合は郵便局にお問い合わせください。

<保育について>

◎ 学級編成 (令和5年10月現在)

	クラス	在籍数	職員	フリー職員
年少組 (3歳児)	もも	30	2	3
	たんぼぼ	30	2	
	ちゅうりっぷ	30	2	
年中組 (4歳児)	あやめ	29	2	3
	すみれ	30	2	
	うめ	28	2	
年長組 (5歳児)	ばら	27	1	3
	ひまわり	26	1	
	ゆり	27	1	

- ・ この他に、1, 2歳児保育、親子プレの子ども達が在籍し、その担当保育者、事務担当者、臨床発達心理士などの職員がおります。
- ・ フリー職員は、子どもの様子などによって園全体で配置を変えながら保育にあたっています。

◎ 保育時間

- ・ 月、火、木、金 8:45~14:00 (通常保育) / 水 8:45~11:30 (午前保育)
- ・ 土曜日、日曜日は休園です。ただし土曜日または日曜日に行事を行うことがあります。
- ・ 年少組は、入園後しばらくは午前保育を行い、園生活に慣れていけるようにします。

◎ 昼食

- ・ 水曜日以外はお弁当を持たせてください。
- ・ 月、火、金は、ご希望により給食を食べることができます。(給食センター富貴)

◎ 登園、降園

- ・ 登園は保護者の方にお連れいただきます。
- ・ 降園はコースに分かれ、保育者が引率して各解散場所まで歩いて帰ります。  
暑さや雨天等で休止をする日は、保護者の方に園までお迎えに来ていただいております。
- ・ 徒歩または自転車での送迎をお願いいたします。車はご遠慮ください。

<預かり保育> ※令和6年度新料金

- ・ 早朝 (8:00~8:45) ----- 【300円】
- ・ 通常保育日の17:00まで----- 【1,000円】
- ・ 午前保育日の17:00まで----- 【1,500円】
- ・ 延長 (17:00~18:00) ----- 【300円】
- ・ 新年少児は基本的に4月半ばより開始いたします。

春、夏、冬休みの長期休業中預かり保育

- ・ 早朝 (8:00~9:00) ----- 【300円】
- ・ 9:00~13:00 ----- 【1,500円】
- ・ 13:00~17:00 ----- 【1,500円】
- ・ 延長 (17:00~18:00) ----- 【300円】

預かり保育定期利用 (定員30名)

ちぐさルームから入園される方と、希望者の方を、定額料金でお預かりします。

※詳細は入園願書に同封の資料にて

預かり保育概要	
〈保育室〉	きのみ館または園舎保育室
〈おやつ〉	市販のアレルギー物質の少ないお菓子 ※アレルギーのある方はご確認いただきます。
〈保育内容〉	室内遊び、戸外遊び
〈実施日〉	幼稚園の平常保育のある日 長期休業中 (お盆、年末年始は除く)
〈申込方法〉	月の後半に翌月の申し込み開始日があります。利用日の3日前までに申込書を記入して提出してください。
〈集金方法〉	請求書をお渡しますので、集金日にお納めください。(PayPay推奨)
〈定員〉	80名。行事日やその前後等には別途制限を設けています。
〈その他〉	利用の理由は問いません。

## <学費について>

### ◎ 入園料（入園料以外の施設費、寄付金等は一切徴収いたしません）

- ・ 3年保育児 120,000円
- ・ 2年保育児 100,000円
- ・ 1年保育児 70,000円
- ・ 入園される方は、入園審査の結果と共に記された期限内に入園料を指定の銀行口座にお振り込みください。
- ・ 入園料に対しては練馬区より補助金が交付されます。（令和5年度の練馬区私立幼稚園入園児保護者補助金は50,000円でした）

### ◎ 保育料等毎月の費用

- ・ 保育料（月額）
- ・ 3年保育児 33,000円
- ・ 2年保育児 32,000円
- ・ 1年保育児 31,000円
- ・ 誕生会費（月額） 400円（全学年）
- ・ 絵本代（令和5年度、3年保育児は380円、2年保育児は440円、1年保育児は440円でした。令和6年度は若干の変更があるかもしれません）
- ・ 父母の会費（令和5年度は全学年とも月額500円でした）

※練馬区では私立幼稚園の保育料について、国の補助額25,700円に加えて、都からの補助1,800円、さらに練馬区独自の補助金9,400円を加えた合計36,900円を上限として無償化されます。つまり、本園の保育料は全額無償化されますので、保護者の方々のご負担は保育料以外の誕生会費、絵本代および父母の会費ということになります。

### ◎ 制服類の費用

- ・ 冬夏制服、制帽、運動シャツ、ズボン、リュック等一式で27,000円程です。
- ・ お兄さんお姉さんのおさがりや、他の方からいただいたものを着用しても結構です。
- ・ 11月中旬に申込み日を設け、入園者に来園していただきます。（お渡しは2月頃）

### ◎ 教具、用具類

- ・ 7,500円程の費用がかかります。入園後の4月半ばに納入していただきます。

### ◎ その他

- ・ 費用は年度によって変更されることがありますので、予めご了承ください。
- ・ 上記以外の教材費、遠足等の行事に関する費用は園が負担いたしますので、徴収いたしません。
- ・ 入園前に転居や転勤等で入園を辞退される場合は、移動の証明となる住民票や会社の証明等をご提出いただければ入園料をお返しいたします。その他の理由では返金できません。

## <子育て支援>

本園では、臨床発達心理士（非常勤講師）による『子どもと保護者の相談室 ほっとタイム』を開設しお子さんの健やかな育ちを、職員と一緒に考えサポートできる体制を整えております。

# 楽しくなければ 幼稚園じゃない

## 向南幼稚園は こんな幼稚園です

### ～ この幼稚園で大切にしていること ～

向南幼稚園は、75年前の設立時から一貫して子どもの幸せを第一に考え続けています。幼児期の楽しさと自信に満ちた経験が、人生に渡って大切な『自分で自分を幸せにしていける力』の源となります。信頼できる大人の体温や見守りの中で自己を発揮し、試行錯誤を積み重ねながら心身ともに健やかに成長、発達させていきましょう。

### ～ 日本で最も古い私立美術学校と、ユニークな高等学校から

#### 向南学園は出発しました ～

向南学園の源流は、106年前の大正6年に開校した、私立の美術学校としては最古の「日本美術学校」と、日本で初めて美術専攻科を設けた「向南高等学校」にあります。高等学校は、第二次大戦の爆撃で校舎の半分以上を焼失したため閉鎖され、美術学校は後に埼玉県大宮市に移転し経営母体も変わりましたが、創作の原点である手づくりの精神は、今も向南学園に脈々と受け継がれています。

### ～ この幼稚園は “子ども達に幸せな幼児期を” という

#### 切実な願いから誕生しました ～

向南幼稚園は、昭和24年に向南学園の中に設立されました。第二次大戦の混乱の中で放任同然だった幼児を何とかしなくては、という学園の創設者、田中泰祐前園長の願いと、地域や行政の要請が一致して誕生しました。それ以前に練馬区にあった幼稚園はたったひとつでしたから、区内で2番目に歴史の長い幼稚園ということになります。

### ～ 手づくりの保育を続けます ～

この幼稚園が長年に渡り守ってきたこと。それは、既製の教材を使わずに、遊びや活動を子ども達と保育者が力を出し合い創り上げるということです。運動会や発表会の出し物に、出来合いの台本や振付けはありません。皆が一緒になって考えます。子ども達の好きなことや、生活や遊びの中で生まれた興味から意欲を育てるといふ、幼児教育の原点を大切にすることが、芸術教育から出発したこの幼稚園の伝統です。

作ること、表現することの大好きな子どもになってほしい。そのために、次のようなことを行なっています。

## 自由さ、たっぷりとした時間、空間、きめ細やかな保育

子どもにとって遊びが大切とは誰もが口にすることですが、現代の子ども達は本当に遊べているのでしょうか。子どもの創造力が湧き上がる“ほんもの”の遊びができるよう、たっぷりとした時間・空間を用意し、熱意に満ちた保育者がおおらかに、しかも注意深く一人ひとりを受け止め、見守ります。本園は手厚い保育者の配置（令和5年度は、年少組3クラスに9名・年中組3クラスに9名・年長組3クラスに6名）をし、保護者の方々との交流を大切にしながら、きめ細やかな保育を行なっています。（保育見学：年3回 個人面談：年2～3回）

## 自然や造形、集団の遊びが心身の発達の基礎に

飼育や栽培、遠足での川遊び、虫捕り等、子ども達にとって自然はまたとない友達です。園舎の裏には雑草が生え、夏には小さなジャングルが出現します。3か所の砂場では、寒い冬でも水を使ったスケールの大きな泥んこ遊びが行われます。室内では、様々な素材を使って描いたり作ったりの造形遊びが盛んです。子ども達の心身は、こんな時いきいきとめまぐるしく活動しているのでしょうか。楽しいから夢中になる。友達と一緒にだと、もっと楽しい。このことが人間関係を築く力、社会性、言葉、運動、情緒など、全ての領域の発達に直結しています。

## 力いっぱい全身で活動を

ともすれば室内にこもりがちな現代の生活。戸外で思い切り全身を動かす遊びも欠かせません。大工さんになって木の家を作ったり、ラグビーごっこをしたり、ジャングルジムや雲梯に挑戦したり。遊びの中で展開する力強い活動も、この園の得意技です。

## 互いの個性を尊重する子どもに

子どもも大人も、一人ひとり違う個性と輝きをもっています。多様性を理解し認め合うことができる心の豊かさは、乳幼児期に形成され始めます。様々な友達とかかわって遊び生活しながら、それぞれの成長発達をもたらす保育環境をつくっています。

## 保護者の皆さんも保育にご参加ください

保護者の方が子ども達の生活や活動に関心を持ち、温かな眼差しを向けることが、集団生活への前向きな気持ちや自主性の育ちには欠かせません。本園では、行事、每学期1回の保育見学の他に、保護者の方が保育者の仕事を体験する“お母さん先生、お父さん先生”を実施し、大変ご好評をいただいております。一年に一度、一日につきお一人、ご自身のお子さんのクラスに入って、担任のお手伝いをしながら、ご家庭や行事の際とはまた違った、集団の中で子ども達の自然な姿をご覧ください。